

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名： 寿生の丘

施設種類： デイサービス 小規模多機能型居宅介護施設(該当に○)

日時： R7年 2月 21日 14 時 ～ 15 時

会場： ケアハウス寿生の郷 会議室

出席者： (人数)	利用者代表	2 人	駅前交番所長	0 人
	利用者家族	2 人	高齢者あんしん支援センター職員	1 人
	地域住民の代表	0 人	出雲市職員	1 人
	その他(GH管理者・DS管理者・GH係長・総務部長・保育園園長)			5 人

(議題)

- 1：事業（活動）報告及び今後の計画
- 2：意見交換

1. 《デイサービス管理者より報告》

(1) R6 年度第 1 回（8 月）開催以降の活動報告等

- ・月行事（夏祭り、敬老会、鯛焼き購入レク、鍋会、お正月飾り作製、クリスマス会、神社巡りドライブ）、日課（ラジオ体操、体力アップなど）、外出（ドライブ大社、雲南、飛行場などリクエストに応じて）、日々の活動（カラオケ、数字合わせ、文字合わせ、ビンゴゲーム、ルーレットゴルフなど）
- ・外部研修：イクボス活用セミナー、本質的支援で虐待を防ぐ（ZOOM）、カスタマハラスメント研修
- ・内部研修：毎月の研修計画により実施（認知症、）感染症、虐待等）
- ・その他：グローバル実習生受け入れ、市の運営指導、火災想定避難訓練
- ・利用者状況報告
 - ・昨年 10 月に体調を崩し 2 か月入院した独居の方がいたが退院後デイ利用再開した。
 - ・圧迫骨折後入院、ショートを経て再開した方がいた。
 - ・心不全で 2 週間入院後再開、喘息で 2 週間入院予定の方、皆様高齢なので家族と連携をとりながら体調観察が必要と感じる。

- ・インフルエンザ、コロナ感染症は利用者、職員ともに罹患なし。体調に留意し感染症対策に努めたい。

(2) 利用者の状況 (R7年2月現在)

[登録者 15 名 (男性 5 名) (女性 10 名)][年齢 78~100 歳]

2. 意見交換

(あんしん支援センター)

ソファを置いて外を眺めたり良い環境作りをしていると思う。

(総務部長)

職員は手薄だったがなんとかお世話できている。入居も最近までは満床だった。出来るだけ入ってもらおうようにと思っている。以前は残業が多かったが職員が揃ってきた。シルバー人材センターでも介護で勤めたい人がいるのでグループホーム、特別養護老人ホームでも短期間勤めてもらっている。職員は一生懸命勤めており今後も続けてほしい。会議の場でいろいろ指摘してもらえればさらに良くなると思う。

(保育園園長)

保育園も自己評価があり迷うこともある。評価内容は実際はわからないが、この会議で出られている利用者が語られる感想が一番個々の運営を表している。その言葉を聞いて良い運営をしていると感じている。利用者の方は信頼して利用していると感じる。今後も続けてほしい。

(DS 家族)

家に帰った時いつも「楽しかった」と言ってくれることが喜び。職員の皆さんにお世話になっていると実感する。

DS 管理者：ご主人はオレンジカフェにも通われている。とても前向き。

(DS 利用者)

(DS 家族に) 説明を聞くのにいろいろ気をつけてくれて嬉しかった。ありがとうございます。

(市役所)

自己評価の C (あまり出来ていない) という項目に注目した。職員への対応に関すること、地域とのつながりに関することの 2 個ある。2 つの柱で今後

少しずつ努力してほしい。

(DS 管理者)

外部評価 19 のところ。事業所の多機能化について。DS に PT がいるので先日も GH から利用者の歩行状態を見てほしいと依頼があった。DS とも連携し入居の方ともかかわりを持ち、より良い支援に繋がっているのはありがたい。コロナ以降職員同士の交流も出来ない中、DS 職員が役に立てているのがうれしい。今後のモチベーションにもなる。

以上